

Celery

セロリ
No. 34
1999

campus
communication

中村学園大学
中村学園大学短期大学部
◆
広報誌



▲授業風景



▲牧場散策



▲メルボルン大学
インターナショナルハウスの前にて



▲メルボルンの公立小学校での授業見学

就職特集	P 1
平成11年度科学研究費補助対象研究が決定	P 3
1999「教育と研究」刊行	P 4
山元寅男学長再任される	P 4
新しい「食」の資格、フードスペシャリスト	P 4
オーストラリア・メルボルン大学語学研修	P 5
スペシャルオリンピックス夏季世界大会視察	P 5
ヨーロッパ視察に参加して	P 5
調理特別講座	P 6
卒業生特集	
チャレンジ精神と具体的な一歩	P 7
シドニー初!日本人男性保育者誕生	P 7
知っとーね!?中村学園大学男性保育者ネットワーク「ぐるんぱの会」	P 8
燦倫会の活動について	P 8
アジア栄養科学ワークショップ開催	P 9
大学院入学試験結果	P 9
管理栄養士国家試験合格状況	P 9
ミス北九州を体験して	P10
霜月祭「Dream up!! '99」	P10
平成10年度決算報告書	P11
家政科ホームページ開設	P13
図書館ホームページ「good Site」に選ばれる	P13
第26回公開講座終了	P13
指導主任・指導副主任研修を開催	P13
教育ワークショップを開催	P13
問田元学長訃報	P13
中村学園三陽高校ヨット部全国大会二冠	P14
姉妹法人中村専修学園新たな歩み	P14
教職員の動き	P14
海外出張の記録	P14

コラム

「子どもの心」	P 6
「広く世界に目を向けて」	P10
「健康生活のススメ」	P12
一冊の本「育児の百科」	P14



平成十一年度科学研究費 補助対象研究が決定

文部省から交付される平成十一年度の科学研究費補助金が、次のとおり決定した。(平成十年度からの継続分は除く)

基盤研究(C)(2)

梅埜 國夫教授(代表)

真野 素近助教授(分担)

古相 正美助教授(分担)

〔研究課題名〕

初等理科教育用語の適正化・標準化に関する研究

(補助金交付額)百五十万円

城田 知子教授(代表)

林 辰美助教授(分担)

内田 和宏助手(分担)

山口 美紀副手(分担)

〔研究課題名〕

久山町高齢者の栄養状態に及ぼす栄養素摂取と社会的要因の影響に関する研究

(補助金交付額)百万円

久富さよ子教授(代表)

松園 聡美助手(分担)

〔研究課題名〕

地域の祭り・民俗芸能の理解 保育者をめざす学生に内在する伝統的音楽文化に基づいて

(補助金交付額)百二十万円

古賀 信幸助教授(代表)

金丸 知代助手(分担)

〔研究課題名〕

高蓄積性PCB代謝物メチルスルホン体の生成機構とその毒性評価

(補助金交付額)二百五十万円

松隈 美紀助手(代表)

藤田 守教授(分担)

馬場 良子助手(分担)

〔研究課題名〕

食物アレルギーの種類による消化管侵入経路の相似性と多様性に関する超微形態学的研究

(補助金交付額)七十万円

奨励研究(A)

石井 利直助手

〔研究課題名〕

日本型食品を代表する野菜評価の新視点 生理機能性フラボノイド成分との関連解明

(補助金交付額)八十万円

金丸 知代助手

〔研究課題名〕

機能性食品成分フラボノイド類の生体内動態

(補助金交付額)百三十万円

中島 憲子助手

〔研究課題名〕

体育授業研究におけるアクションリサーチの役割に関する研究

(補助金交付額)九十万円

研究分担者の掲載は、学内の研究者のみを掲載。



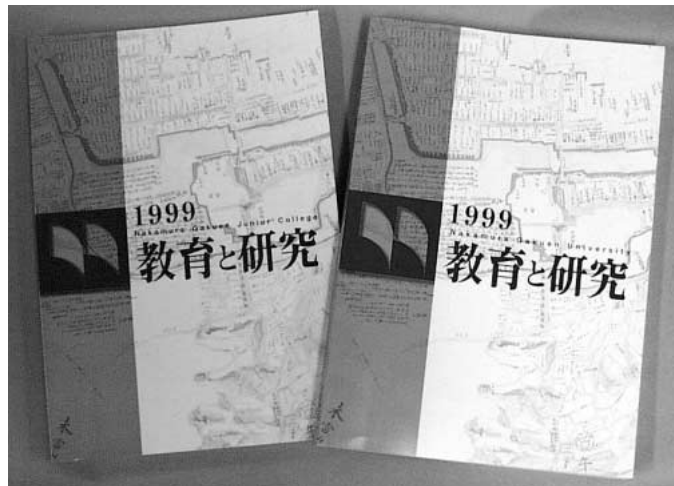
「教育と研究」刊行
山元寅男学長再任
新しい「食」の資格
「フードスペシャリスト」が
取得できます!

一九九九 「教育と研究」刊行

大学改革・ファカルティ・ティベロップメント推進

本学では、平成三年の大学設置基準の改正を機に、「自己点検・評価委員会」を設置して、学習および点検活動を行ってきました。また、大綱化に呼応して、教育目標を根柢から問い直し、成文化し、それを実現するための教育課程の構築も行いました。その経過は平成六年に一九九五「教育と研究」として上梓されています。その後、ファカルティ・ティベロップメントの推進のため、教育ワークショップ」などを開催し、教員の

教育と研究に対する意識の変革を求め、教育の質の向上に努めてきました。この度、教育目標、教科設定、カリキュラム研究活動など本学における教育と研究の現状をさらに厳しく点検・評価し、一九九九「教育と研究」が、大学、短期大学部、それぞれ刊行されました。本学の責任において様々な問題を真摯に受け止め、今後の教育と研究の一層の発展に生かしていくための貴重な資料になり得ると確信しています。



今年度 新規8件 決定。

山元寅男学長 再任される



中村学園大学・中村学園大学短期大学部で、任期満了に伴う学長の選任が行われ、山元寅男学長が理事会で再任された。山元寅男学長は、平成三年四月に学長に就任して以来、四期目で、任期は、平成十一年十一月から平成十四年十月までの三年間となる。

新しい「食」の資格 「フードスペシャリスト」が 取得できます!

「食」に関する高度の知識および技術を有する専門家「フードスペシャリスト」の資格が大学(食物栄養学専攻)、短期大学部(食物栄養科)で取得できるようになります。(平成十二年度入学生より適用)

「フードスペシャリスト」とは、消費者サイドに立ち、専門知識をベースに、「食」に関する情報を提供する専門家のこと。食品衛生、食品添加物など食品の安全性についてはもちろん、食品流通や、フードコ―ティネットなど幅広い知識・技術が必要とされます。この

資格を取得することによって、ホテル・レストランでのメニューのコーディネート、消費者センターでの食生活のアドバイザー、流通の分野で食品管理、販売方法の開発など様々な分野で活躍することができ

ます。この資格を取得するには、日本フードスペシャリスト協会の指定する養成機関(本学)で必要な単位を取得後、協会の実施する試験に合格することが必要です。中村学園大学・中村学園大学短期大学部は平成十二年四月より、養成機関に指定されます。



子どもの心

31

大学・児童学科
教授 赤堀 光信

日頃大学で造形の教育に当たり、又自ら彫刻制作を専門としている私でも、小学校の頃の図工の時間を思い返すと、それはかなりつらい時間だった思いがある。担任の先生は理科が専門だったらしく、理科に関しては非常に多くのことを楽しく学んだ記憶があった。理科の授業の時は勿論のこと、他の時でも常にいろいろな工夫をして私たちを楽しませて、自然界のことを考えさせるようにされていたのだ。

この先生にしても、こと図工に関しては勝手が違ったらしく、今日は の絵を描きなさいというように唐突に図工の時間が始まったように思う。何時も遊び心をもっているように考えられる子供でも、急に の絵を描けと云われては、急にはその気になれないものだ。例えば前の週に遠足に行った場合は、その時の楽しかった思いを各自が心の中に思い浮かべられるように、ひとしきり話などをしてその気分を盛り上げ、十分にその遊び心を刺激したのちに、描く作業に入らせるようにしたら、多分良い結果が得られたであろうと思うのだ。

このことはこの大学における造形の授業でも同じことだと思っている。他の教科の場から移って来て、その興奮もさめぬうちに、さあさあとせかしても、造形の意欲はわき出ないだろうし、良い考え、良い結果は生じるものではあるまいと思っている。こういう点が授業を実施する側として、最も配慮せねばならないことだと思う。



七月三日(土)に行われた特別講演並びに料理示範において、東京リョウバルクホテル総料理長である嶋村光夫氏は、現代の健康指向に見合う、新しいフランス料理を披露されました。日常生活では、フランス管を通してみることができない一流シェフの調理技術に直接に接することができ、非常に感激し、「食」や、「調理」への関心をさらに深めることになりました。

嶋村氏、また助手として同行された梅崎徳孝氏(本学管理栄養士専攻第七回卒業)とともに、ユーマに満ちた会話を折り混ぜた講演であり、調理の技術だけ

でなく、温かな人間性や、豊かな感性が感じられました。「食べる」ということは人の生活において、生命を維持するだけでなく、それらの「食」を通して、私達に楽しみや喜びを与えてくれるものでもあります。美しく、美味しく、そして栄養的である料理をつくれるように、これからも調理を学び、また、日常から豊かな感性を磨くよう努力していきたいと思えます。

「本講座は、大学食物栄養学科及び短期大学部食物栄養科の学生を対象とし、和・洋・中国料理のプロの料理人による料理示範を年一回実施しています。今回の受講学生の感想です。」



「タラバ蟹とセロリのレムラード、ブロッコリーとキャビア添え」、パレットの形をした特製の皿(左)に盛ると、同じ料理でも雰囲気が変わってくる。盛りつけはキャンパスに絵を描くように!

調理特別講座 一流シェフの調理技術を間近に見て

家政学部 食物栄養学科 管理栄養士専攻 三年 林 加奈子



英語・文化研修 オーストラリア・メルボルン大学語学研修 ホームステイを経験して

家政学部児童学科
児童教育学専攻 三年
清末 紗代



一番右が清末さん

私にとって、今回のオーストラリア海外研修に行くことは、初めての海外でもあったので、出発前は不安も多く、実感もありありませんでした。しかし、実際にメルボルンで生活してみると、毎日が楽しくて、あっという間に過ぎていった気がします。それももうと、親切でやさしいホストファミリーのおかげだったと思います。

私のホームステイ先は、両親と3才の子がいる家庭でした。最初は、会話がとても速く、聞き取ることができませんでしたが、でも、めげずに自分からも会話をしようという心がけていました。そして、積極的に話し掛けていく内に、次第に慣れてきて、帰る頃には、だいぶ聞き取れる様になっていったと思います。しかし、聞くことよりも、英語を話すことの方が大変難しく、うまく話

せない自分に嫌気がさしたこともありましたが、でも、そういった悩みもホストファミリーに打ち明けることによって克服することができました。また女の子が私によく慣れていたのでもうれしかったです。最初長いと思っていた二十八日間も、今となっては、とても短かったなと思います。

外国に行くことにより、異文化に触れることができ、またそれによって日本の文化のすばらしさを再確認することができました。

スペシャルオリンピックス 夏季世界大会視察

家政科 四年
室井 智香子



SO(夏季世界大会)開会式(右から2番目が室井さん)

と思います。これからも様々な活動の中で色々な事を体験し、学んでいきたいと思えます。

七月二十四日から八月十四日迄、海外教育視察団に参加し、ヨーロッパ各国を巡って来た。

最初の国オランダでは、質素な国柄(街並が傾いている所が至る所に有る。)であることを感じ、イギリスでは、博物館・美術館での品目の多さに大英帝国の一端を垣間見ることができた。ユロスターで渡ったパリでは、芸術の華ならぬ悪の華(タグシ運転手のモラルの低さに直面し)に落胆してしまつた。世界最速のTGVで行ったスイスでは、アイガーから連なるアルプス連峰の素晴らしい景色に驚愕した。次のドイツ、オーストリアでは多くの古城を目にし、世に思いを馳せ、更に内装・調度品の素晴らしさに目を奪われてしまつた。ウィーンよりアルプス越えて南下したロームでは、ゴッセオのスケールの大きさに改めて感心するばかりであった。旅の最終地である「スベイン」では我が国の自然環境への取り組みの遅さを痛感することとなった。

以上足早に八ヶ国を回り、行く先々で新たな発見をした二十三日間の旅であった。

ヨーロッパ視察に参加して

管財課長
保坂 章一



卒業生特集

チャレンジ精神と 具体的な一歩

——ミス福岡を体験して——

家政学部 児童学科卒業 棚町 裕子

現在私は専門学校の事務局に勤めながら99年度ミス福岡として国内や海外で福岡のPR活動をしています。仕事を両立させることは正直楽ではありませんが、多くの人々の支えにより乗り越えています。

「そのときの出会いが人生を根底から変えることがある。よき出会いを「これは私の好きな相田みつおさんの言葉です。私は、人生観の中で、出会いというものを最も大切に考えています。それは今の私があるのは、多くの人々の助言や支えがあったからだと思うからです。」もと多くの人々と出会い、学ばせてもらいたい「これが、ミス

福岡に応募した私の一番の理由でした。ミス福岡になり、初めて人々に見られる、注目されるということが、こんなにも大変だったのかと気付かされました。しかし、一年間という限られた時間です。良い面も大変な面も、自分自身への刺激、あるいはエネルギーに変え、自分を磨いていきたいと思っています。皆さんもそれぞれに夢や目標をお持ちのことと思います。私自身、今回応募する時、選んでいただけるとは思ってもいませんでした。しかし大切なことは、チャレンジ精神と具体的な一歩だと思っています。その一歩の連続が、自分自身の目標へと近づくのではないでしょうか。



シドニー初! 日本人男性保育者誕生

家政学部 児童学科卒業 高濱 正文

人は誰でもひとつやふたつ「夢」といつものを持っているはずである。私もこれまで色々な夢をたくさん持ち続けてきた。そんな私に大きな夢が突然、転がり込んできた。

男性保育者としてオーストラリアの幼稚園(Kooni Kindergarten International)への赴任。それは思ってもみなかった事であり、願ってもないチャンスだった。自分を大きくする「野望」は時として「無謀」と捉えられることもある。しかし、その無謀への第一歩がなければ前へ進むことはできない。その無謀を野望にし、夢へと変えていけば良いのだ。青く広い大空の下、世界の子ども達と共に、毎日大笑いする。



そんな小さな夢がいずれ大きな夢へと変わっていく...一歩ずつ夢に向かって歩み続けよう...

燦倫会の活動について 縦横の絆作りを目指して

家政学部 児童学科卒業
児童教育学専攻一回生
燦倫会会長 平田 繁

(福岡県大川市立三又小学校勤務) を持っています。

児童教育学専攻の一期生が卒業して十六年が経ちました。この間、多くの卒業生が小学校等の教員となり、現在およそ六五〇名の卒業生が教壇に立ちます。この卒業生のネットワークがあれば、日々の生活の大きな支えとなり、よりよい教育にもつながると考え、「燦倫会」を組織し、次のような活動を行っています。

まず、同級生同士のつながり、つまり横の絆作りを目指して、毎年八月二十日前後の土曜日には総会を開催しています。今年は、「新しい教育の動向を求めて」を大会テーマに文部省の北先生を迎えての教育講演会を行いました。



知つと〜ね! 中村学園大学 男性保育者ネットワーク 「ぐるんぱの会」

中村学園大学男性保育者ネットワーク「ぐるんぱの会」代表
中村学園大学短期大学部幼児教育科講師
家政学部 児童学科卒業 那須 信樹

昨年四月に生まれたばかりの「ぐるんぱの会」。中村学園大学、中村学園大学短期大学部を卒業後、保育の現場で活躍している男性保育者のために、そしてこれから男性保育者を目指す方々に向けている在学中の男子学生のために生まれたネットワークです。男性保育者関連のネットワークを全国レベルで見えます。現在、北は北海道から南は沖縄まで、男性保育者連絡会」として名前を公表している団体が十六ほど存在していますが「ぐるんぱの会」のように大学の同窓生と在学生を中心に活動している会は他に見あたりません。

当初、私のところに大きな悩みを抱えてやってきた二人の男性保育者(うち一人は、本年十月よりオーストラリア・シドニーのKooni Kindergarten Internationalに着任することになっている高濱正文君)と三人で始められた会もこの一年でずいぶん大きくなりました。この一



年間の主な活動を振り返ると、まず、会員同士の親睦と実践研究の交流の場として、「ぐるんぱ」の「研究交流会」の実施。まもなく六号を数える季刊情報紙「ぐるんぱだより」の発行。学生の就職や進路に関する悩みに現職の先輩保育者がこたえる「That's Rich CLUB」の開設や「保育実践・情報交換会」の実施と、精力的な活動を展開してきました。最近では女性の会員や他大学の卒業生で「ぐるんぱだより」の購読会



員も増えてきました。中国やオーストラリアの男性保育者との交流も始まりそうです。

男女を問いません。保育を熱く語りたい「あなた」、中村の卒業生としてこだわりのある保育を目指したい「あなた」、のんびり



と生きたい「あなた」、そして子ども大好きな「あなた」の本会への参画をお持ちしています。お問い合わせは、大学西一号館六階那須研究室までどうぞ!



アジア栄養科学 ワークショップ開催

今回のテーマは「美しいからだと栄養」

第八回アジア栄養科学ワークショップが中村学園大学大学院栄養科学研究所の主催で、十月十六日に開催された。今回は、美しいからだ「と栄養」を総合テーマに掲げ、健康なからだをメカニズムから着目。様々な角度から形成される本場に美しいからだを栄養について、当該分野をリードしておられる代表的な研究者を招いて講演が行われた。

まず、九州大学副学長であり九州大学大学院医学系研究科教授の柴田洋三郎先生から、「美しい細胞配列のメカニズムからの内と外」について、続いて九州大学医学部附

属病院皮膚科講師の今山修平先生から、「美しい肌が生じるメカニズム」に決定する。皮膚の形態形成と老化による変形のメカニズム、最後に日本臓器製薬生物活性科学研究所名譽所長であり九州大学名譽教授の大村裕先生から、「美しいからだ」というテーマについて講演が行われた。

当日は、健康に関心が深い一般市民、本学学生などが多数参加し、研究者たちの熱意あふれる講演に耳を傾けていた。質疑応答も活発に行われ、盛況のうちに閉会した。

大学院入学試験結果

栄養科学研究科栄養科学専攻の平成十二年度大学院推薦入学選考と第一次試験入学選考がそれぞれ平成十二年六月十五日(火)と九月七日(火)に行われた。合否結果はそれぞれ六月二十三日(水)と九月二十一日(火)に行われる。

十四日(火)に発表された。出願状況と合否結果は次の通りである。

なお、第二次試験入学選考の出願期間は平成十二年二月七日(月)～二月十六日(水)で入学選考は二月二十一日(火)に行われる。

推薦入学選考		
志願者	受験者	合格者
5	5	4

第1次試験入学選考		
志願者	受験者	合格者
2	2	1

合格部門		人数
推薦試験	健康増進科学部門	1
	栄養生理・形態学部門	2
	臨床栄養学部門	1
第1次試験	健康増進科学部門	1

管理栄養士 国家試験合格状況

合格率三十一・一%の難関に対し、本学管理栄養士専攻は、八十八・七%が合格

平成十二年五月二十三日に実施された第十三回管理栄養士国家試験の合格者が、六月十四日に発表された。今回の受験者総数は一万五千八百十九名、合格者総数は四千七百六十七名で、合格率は三十一・一%だった。

本学の家政学部食物栄養学科管理栄養士専攻の今年三月卒業生は九十七名が受験し、八十六名が合格した。

また、食物栄養学専攻では、今年三月卒業生十三名を含め、二十三名が合格している。短期大学部食物栄養科については、卒業後二年以上の実務経験を経て受験資格が得られるが、四十八名が合格している。合格者氏名は次のとおり。

なお、誌面の都合上、今年の卒業生のみを掲載する。

〔食物栄養学専攻〕
阪元理代・福本あずさ・中村知子・久保優子・原田純子・岩永美加・後川希穂・吉田成美・山本ゆかり・岩本加代子・今泉舞子・中川由美子・堀佳奈子
〔管理栄養士専攻〕
元岡美幸・三島朋子・小川真矢・松尾美幸・池尻有規子・宮崎佐織・坂本郷美・岩崎有紀・矢野愛美・野口亜希子・月形江美・城田早苗・樋口

祐美子・有村智子・野上陽子・重松智子・三戸尚子・田吹早苗・龍野曉子・田嶋由紀恵・有元直子・佐藤泰子・原麻衣子・渋谷昌代・小林篤子・松本佳子・碓志津恵・吉田文美・倉田奈美・上野宏美・八尋愛弥・古賀理恵子・田中久美子・小野順子・田口優希子・中村和代・近藤由佳・神移良子・鎌田彩子・沖智子・船越祐子・碓井美緒・樋口純子・坂巻路可・長澤美奈子・河野日香・西村有希・西本あゆみ・坂口さなえ・浦田亜紀・手島香織・福永美紀・田中佐和子・古賀智子・大淵祥子・西原由起子・野崎香緒里・野本奈央・今本司保・船越照子・檀浦仁美・白高志保・山佳美・米田ルミ子・波多野智美・西田美由紀・山下聖子・堀紗和子・濱田智子・石嶋美里・升田亜希子・宮崎由佳・尾方由布子・田中映里・松崎智美・河原田ゆみ・土谷知子・才木真由美・信國悦美・中野紀子・徳永美都香・濱野佳代子・大石裕美・宮崎涼子・高部美樹・佐藤ひとみ
(受験番号順・敬称略)



ミス北九州を体験して
霜月祭「Dream up!!'99」
広く世界に目を向けて

「ミス北九州」 を体験して

家政学部 食物栄養学科
管理栄養士専攻 2年
沖津 利恵

私は昨年八月から一年間、ミス北九州として活動しました。主な活動は、全国で開催されるイベントを通して、北九州市や福岡県の観光宣伝をすることでしたが、その他にも、「一日警察署長」や「一日消防署長」等、どれも貴重な体験ばかりでした。

これらの活動から、多くの人が地域の活性化のために頑張っていることを学び、人との出会いの素晴らしさを実感しました。

学校生活と「ミス北九州」の活動が両立できたのは、先生方をはじめ、サポートしてくれた皆さんのお陰と思いを感謝しています。この有意義な経験を生かしながら、管理栄養士を目指し、勉強に励みたいと思っています。



広く世界に 目を向けて

短期大学部 家政科
助教授 小阪 康治

着任してしばらく経ってから、気になっていたことを漸く果たせた。金龍寺は大学から15分もかからない場所にある。桜が散って福岡の早い夏の気配がする時分だった。門から右に曲がって中門をくぐると、貝原益軒先生とその刀自の墓は昔のままの佇まいである。帰郷の御報告と学問の成就を祈念してから、道路を隔てた浄満寺で、亀井南冥先生とその一門の墓所にも詣でた。

その後、学生を伴って益軒先生夫妻の墓を展覧することがある。「銅像が汚い」程度の感想には苦笑しておこう。先生と婦人の墓は同じ大きさで、これは当時としては異例のことだ。婦人は先生の難解な原稿を浄書されるほどの才媛であり、先生が学問において大を成された一因が婦人にあるのは周知の事実である。良い男性と一緒にいたいならば、良い女性になりなさいと云う事なのだが、さほどの効果はない。

両先生に限らず、梅園先生、淡窓先生など九州の思想家達も、多くその故地であって思索を深こうされた。南洲翁もまたその産土に帰られて逝かれた。住む場所や情報の有無にかかわらず、思想の透徹とその伝播の力は、その人自身の精神の強さに帰一する。

海外で建物を見、買い物を楽しむのも良からう。しかし精神の深みにおいて異文化と対峙する時のみ、双方に敬意が生じるのは言うまでもないことだ。

刀自=妻の意味(古称)

霜月祭

「Dream up!!'99」

～飛び出せ夢のおもちや箱
あなたへ素敵なプレゼント～

家政学部 児童学科
児童教育学専攻 2年
中野 博臣



今年の中村学園大学・中村学園短期大学の学園祭は、Dream

up!!'99」というテーマのもとに十一月五・六・七日に行います。今年は五日に昨年と同様、ダンスパーティーに東京スカパライズオーケストラDJのMickkyさんを招き、そして七日には霜月祭のメインイベントともいえる、太陽とシスコマンのコンサートを一回公演で行います。その他にも、毎年恒例のミスキャンパス、お化け屋敷カラオケ大会などに加え、新しい企画も登場する予定です。また食物栄養学科の学生が作る安くておいしい食品パサーも多数出店します。

今年は、もっと多くの地域の方々や学生に霜月祭のことを知ってもらう為に、情報宣伝バナーを新しく作りました。テレビ、雑誌等のメディア出演やパレード等を通して宣伝活動をする予定です。

十二個のパート、総勢二百五十名余りが一つになつて、中村学園独自の楽しい学園祭を創り上げる自信があるのです。是非遊びに来て下さい。



健康生活のススム

32

大学・食物栄養学科
教授 布上 董

「小児科医のひとりごと」

健康生活って何だ？
人によって答えは色々である。学生時代はどうだろう？これも様々で、多くは自分の健康がベストと思っているか、今からそんなこといちいち気にしない、と思っているかであろう。これが健康の証拠でもある。健康の有難味を真に理解できるのは、病気を体験した、あるいはしている人であるから。健康は肉体的にも、精神的にも損なわれ、それを病気と気付かないことも多い。2週間以上体調の不具合が続けば、しかるべき人に相談してみる。
しかし、生活習慣病は、病気が現れるまでに何十年もかかる。1歳から3～5歳までの食事と運動の生活習慣を、いわゆる成人病に対する予防を念頭においた育児で醸成する必要がある。その時期を過ぎた学生諸君は子育てを始めるときに実行できる。そんなに遠い先のことでない。その時に自分が健康でないといいないと改めて思うはずである。
日本人の死因第1位は悪性疾患である。発生には遺伝的な要因があるが、B型、C型肝炎や子宮頸癌のように生後のウィルス感染や生活習慣もある。癌の発生が減っているわけではないが、早期発見と治療成績が向上し、癌による死亡の増加傾向が、女性は男性より鈍い。その中で男女とも肺ガンの増加は著しい。女性の喫煙は最近若い女性の生活スタイルとして、日常よく見られるようになった。大丈夫かな、皆さん！

【貸借対照表 平成11年3月31日】

資産の部 (単位:円)			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	20,503,690,643	19,477,308,950	1,026,381,693
有形固定資産	18,554,389,605	17,805,902,791	748,486,814
土地建物	7,443,190,236	7,328,553,364	114,636,872
構築物	8,541,926,714	8,448,100,210	93,826,504
教育研究用機器備品	579,466,831	469,934,066	109,532,765
その他の機器備品	504,610,856	462,017,422	42,593,434
図書	82,966,122	90,523,664	7,557,542
車	971,156,420	943,724,930	27,431,490
建設仮勘定	6,069,926	1,720,685	4,349,241
その他の固定資産	425,002,500	61,328,450	363,674,050
電化通信設備	1,949,301,038	1,671,406,159	277,894,879
有価証券	2,722,942	2,617,417	105,525
収益事業元入金	1,647,645,356	1,401,657,702	245,987,654
出資	20,000,000	20,000,000	0
長期積立金	31,918,140	30,377,140	1,541,000
長期貸付金	354,600	273,900	80,700
敷金	0	1,000,000	1,000,000
第3号基本引当金	245,760,000	215,480,000	30,280,000
流動資産	6,999,538,346	6,923,757,765	75,780,581
現金	6,380,470,860	6,235,184,918	145,285,942
預金	200,083,000	200,000,000	83,000
有価証券	300,000,000	300,000,000	0
未収金	116,961,046	186,580,498	69,619,452
短期貸付金	1,000,000	1,000,000	0
前払金	843,440	992,349	148,909
前払金	180,000	0	180,000
資産の部合計	27,503,228,989	26,401,066,715	1,102,162,274

負債の部 (単位:円)			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	2,177,309,725	2,127,147,655	50,162,070
長期借入金	902,610,000	890,532,000	12,078,000
退職給与引当金	1,274,699,725	1,236,615,655	38,084,070
流動負債	1,743,104,198	1,827,053,657	83,949,459
短期借入金	212,210,000	262,209,000	49,999,000
未払金	225,056,259	261,010,330	35,954,071
前受金	1,093,611,600	1,108,758,500	15,146,900
預り金	208,963,640	190,945,915	18,017,725
仮受金	3,262,699	4,129,912	867,213
負債の部合計	3,920,413,923	3,954,201,312	33,787,389

基本金の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
第1号基本金	22,234,796,506	21,237,998,710	996,797,796
第3号基本金	245,760,000	215,480,000	30,280,000
第4号基本金	317,000,000	317,000,000	0
基本金の部合計	22,797,556,506	21,770,478,710	1,027,077,796

消費収支差額の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過額	785,258,560	676,386,693	108,871,867
消費収支差額の部合計	785,258,560	676,386,693	108,871,867
科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	27,503,228,989	26,401,066,715	1,102,162,274

注記 1 減価償却額の累計額の合計額 5,065,120,014円
 2 担保に供されている資産の種類及び額は次のとおりである。
 土地 1,220,234,736円
 建物 356,569,993円
 有価証券 100,000,000円
 計 1,676,804,729円
 3 退職給与引当金の算出方法は、次のとおりである。
 法人本部・大学・短大は期末要支給額 1,068,393,000円から私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入れ調整額を加減した金額を計上している。高等学校以下は期末要支給額 1,012,060,000円から私学退職金財団体よりの交付金相当額を控除した金額を計上している。
 4 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 1,221,762,500円
 5 質貸借取引として会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち平成10年4月以降締結したものは次のとおりである。
 リース資産の種類 リース料総額 未経過リース料期末残高
 教育研究用機器備品 9,651,600円 8,163,540円
 その他の機器備品 3,042,900円 2,523,150円
 コンピュータ(経費処理) 1,927,800円 1,542,240円
 計 14,622,300円 12,228,930円

負債の部は、短期借入金や未払金の減少により三九億二〇〇〇万円の前年度より三三〇〇万円(〇.八%)の減少となりました。

資産総額から負債総額を差引いた正味資産は三五億八、二〇〇万円前年度より一億三、五〇〇万円(五.〇%)増加しました。

以上が平成10年度における本学園の決算収益事業部会計を除く(の)概要ですが、経済情勢の厳しさを増す中での財政基盤を強化するため、自

助努力を続けなければなりません。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

支出の部で主なものは、東二号館講義室の冷暖房工事、第一、第二声楽室冷暖房取替工事、四二講義室に視聴覚設備、四一六、四一七講義室テレビ設置、講義室のライマレック設備、短期大学部長室改造工事、一〇二実習室を理科研究室、実験室へ改造工事、紫山寮を健康増進センターへ改造工事等、教育環境の整備に努めました。「女子中学校・高等学校」収入の部では、中学校・高等学校とも納付金を改定し増収を計りました。手数料収入は志願者数の減少に伴い、減となり、補助金収入は前年度比一.三%の増となりました。また、前受金収入の増により当年度の収入合計は予算に比して一、三〇〇万円の増収となりました。

学園全体の帰属収入合計は、前年度に対し一億一、五〇〇万円(二.〇%)減となり、消費支出の部合計は一億一、〇〇〇万円(三.〇%)の増となりました。基本金組入額は自己資金で取得した施設設備支出及び借入金返済支出等で当年度は新学部建築工事等があり、合計十億二、七〇〇万円となり、例年を上回る組入れとなりました。消費収入の部から消費支出の部の合計を差引いた当年度消費収入超過額は八〇〇万円となります。これに前年度繰越消費収入超過額六億七、六〇〇万円を加えた翌年度繰越消費収入超過額は七億八、五〇〇万円となりました。

【平成10年度消費収支計算書 平成10年4月1日から平成11年3月31日まで】

消費収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	4,311,520,000	4,316,445,700	4,925,700
手数料収入	163,000,000	151,657,540	11,342,460
寄付金収入	25,390,000	42,992,807	17,602,807
(現物寄付金)	(5,930,000)	(21,961,150)	(16,031,150)
補助金	1,113,380,000	1,229,604,071	116,224,071
資産運用収入	72,410,000	94,414,331	22,004,331
資産売却差額	8,380,000	8,382,161	2,161
事業収入	163,000,000	179,882,701	16,882,701
雑収入	108,450,000	116,396,541	7,946,541
帰属収入合計	5,965,530,000	6,139,775,852	174,245,852
基本金組入額合計	991,310,000	1,027,077,796	35,767,796
消費収入の部合計	4,974,220,000	5,112,698,056	138,478,056

消費支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費	3,335,240,000	3,299,445,491	35,794,509
(退職金給与引当金繰入額)	(96,690,000)	(95,769,570)	(920,430)
教育研究経費	1,143,990,000	1,100,370,771	43,619,229
(減価償却額)	(350,520,000)	(349,700,719)	(819,281)
管理経費	345,860,000	339,844,982	6,015,018
(減価償却額)	(62,530,000)	(62,477,701)	(52,299)
借入金等利息	40,060,000	38,715,438	1,344,562
資産処分差額	225,480,000	225,449,507	30,493
(予備費)	(870,000)	—	870,000
消費支出の部合計	5,105,160,000	5,003,826,189	101,333,811
当年度消費収入超過額	—	108,871,867	108,871,867
当年度消費支出超過額	130,940,000	—	130,940,000
前年度繰越消費収入超過額	676,386,693	676,386,693	0
翌年度繰越消費収入超過額	545,440,000	785,258,560	239,818,560

【平成10年度資金収支計算書 平成10年4月1日から平成11年3月31日まで】

収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	4,311,520,000	4,316,445,700	4,925,700
手数料収入	163,000,000	151,657,540	11,342,460
寄付金収入	19,460,000	21,031,657	1,571,657
補助金収入	1,113,380,000	1,229,604,071	116,224,071
資産運用収入	72,410,000	94,414,331	22,004,331
資産売却収入	10,260,000	10,263,896	3,896
事業収入	163,000,000	179,882,701	16,882,701
雑収入	108,450,000	116,396,541	7,946,541
借入金等収入	360,000,000	360,000,000	0
前受金収入	1,040,260,000	1,093,611,600	53,351,600
その他の収入	187,560,000	205,747,132	18,187,132
資金収入調整勘定	1,185,840,000	1,225,719,546	39,879,546
前年度繰越支払資金	6,235,160,000	6,235,184,918	24,918
収入の部合計	12,598,620,000	12,788,520,541	189,900,541

支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	3,298,020,000	3,261,361,421	36,658,579
教育研究経費支出	793,470,000	750,670,052	42,799,948
管理経費支出	283,330,000	277,367,281	5,962,719
借入金等利息支出	40,060,000	38,715,438	1,344,562
借入金等返済支出	397,930,000	397,921,000	9,000
施設関係支出	1,252,210,000	1,222,492,444	29,717,556
設備関係支出	145,090,000	143,648,407	1,441,593
資産運用支出	30,690,000	277,972,354	247,282,354
その他の支出	262,840,000	262,957,543	117,543
(予備費)	(480,000)	—	480,000
資金支出調整勘定	227,260,000	225,056,259	2,203,741
次年度繰越支払資金	6,307,320,000	6,380,470,860	73,150,860
支出の部合計	12,598,620,000	12,788,520,541	189,900,541



セロリ「CELERY」は、野菜の中でも最も古い歴史を持ち、ギリシャ文学の初頭を飾る2大叙事詩のひとつ「オデュッセイ」の中にセリオンの名で見られます。本学では、校章にもセロリを図案化しており、本広報誌の名称にも採用しています。



セロリ 第34号 1999年10月29日発行
編集：中村学園大学 中村学園大学短期大学部 入試課
〒814-0198福岡市城南区別府5-7-1
TEL 092-851-2531

〔ホームページアドレス〕<http://www.nakamura-u.ac.jp/>